時事新報

東京　明治十六年十一月十七日　土曜日　第五百十五號　日曜日休刊　定價金三錢

一番地 田版社

公報

○内務省達乙第四十五號　府　縣

明治九年當省乙第八十一號達ヘ左ノ但書追加候條此旨相達候事

明治十六年十一月十六日　内務卿山田顯義

但書

乙第八十一號但書

但官林内ニ在ル舊道敷川敷地ハ此限ニアラス

○司法省達丁第三十三號　大審院　裁判所

本年第卅九號ヲ以テ刑法附則第四十九條改正ノ儀公布相成候ニ付テハ各管内ニ於テ專ラ實際消費スル費額ヲ量定シ豫メ金額ノ程限ヲ設ケ速ニ當省ヘ可屆出此旨相達候事

明治十六年十一月十六日　司法卿大木喬任

○大藏省告示第百十九號　杉山茂

第百廿六國立銀行跡引受人　猪飼九兵衛

右願ニ依リ職務差免シ候條此旨告示候事

明治十六年十一月十六日　大藏卿松方正義

○大藏省告示第百二十號　大阪府平民　木村平八

右大阪第百廿六國立銀行跡引受人申付候條此旨告示候事

明治十六年十一月十六日　大藏卿松方正義

叙任

○明治十六年十一月五日

任海軍大尉　海軍中尉從七位勳六等　神宮司純粹

同　海軍中尉從七位勳六等　副島種臣

同　海軍中尉從七位　上村正之丞

同　同　友野雄介

同　同　富岡定恭

同　同　高田敬久

任海軍中尉　同　昌澄

同　海軍少尉正八位　林政光

同　同　居崎

同　同　小倉鉄一郎

同　同　石田五六郎

同　同　矢島功

同　海軍少尉正八位勳六等　吉田鋳吾

同　海軍少尉正八位　中澤德太郎

同　同　池端清

同　同　丹治寛雄

同　同　林讓作

同　同　石原忠俊

同　海軍少尉正八位勳六等　玉利親賢

○明治十六年十一月九日

任海軍中佐　海軍少佐從六位勳五等　國友次郎

同　海軍少佐從六位勳五等　黒岡帶刀

任海軍少佐　海軍大尉正七位勳五等　原田元信

時事新報

日本生糸ノ下落

生糸ハ日本第一ノ產物ナリ日本ノ外國貿易輸出ノ價額一年三千万圓ナルニ生糸ノ價ハ其二分ノ一ヲ占ムコレニ層糸、眞綿、絹織物類ノ價ヲ合スレバ全輸出貿易ノ十分ノ七八ヲ占ムベシ日本ノ富ハ生糸ヨリ成立ツモノナリト云フモ過言ニアラザルナリ生糸事業繁昌スレバ日本全國榮エ失敗スレバ日本全國衰フ有ノモ日本人タル者ニシテ生糸事業ノ盛衰如何ニ注目シ憂喜ノ情ヲ起サヾル者ハナカルベシ

近來日本生糸ノ下落スルヿ實ニ甚シ一昨年幷ニ昨年共ニ生糸ノ下落大ニシテ爲メニ生糸商人ノ失敗シタル者少ナカラザリシハ世上ニ明白ノ事實ナリ今年ハ一昨年以來ノ失敗ニ懲リ商人ノ注意用心スル所極メテ精密ヲ旨トシ商略上一分一厘ノ扳ケ目ナキヲ期スルカ如キ覺悟アルヲ見テ世人皆當局ノ商人ト感ヲ同シクシ今年コソハ必ズ生糸ノ當リ年ナラント豫想シタリキ然ルニ何ゾ圖ラン今年ノ生糸下落ハ昨年一昨年ノ下落ニ一層ノ甚シキヲ加フルモノニシテ前ノ豫想ノ消散スルト共ニ更ニ前年未曾有ノ辛酸ヲ嘗ルノ不幸ニ遇ハンヿハ今我輩ハ左ニ今年生糸下落ニ屬スルノ事跡ヲ記シテ讀者ノ記憶ヲ新タニスルヿヲ勉ムベシ

生糸ノ賣買ハ毎年七八月ノ頃ニ至リテ隨分盛リノ勢ヲ現ハスヿナレ𪜈其實ハ時期尚ホ開市ノ當座ニ屬スルヲ以テ未タ相場ノ据リヲ見ルノ場合ニ至ラズ九月ニ入レバ先ツ相場モ居合ヒタリトスルヲ得ベシ今年九月上旬上野下仁田生糸ノ相場ハ一圓ニ二十八匁内外ナリシガ爾後次第ニ下落シテ十一月初旬ニハ三十六匁内外ニ下落シタリ此糸横濱ニテ賣買ノ相場ハ九月上旬迄百斤ニ付五百廿弗位ナリシモノ十一月初旬ニハ四百七十弗内外ナリタリ即チ百斤ニ付大家五十弗ノ下落ナリ五百廿弗既ニ好キ相場ニアラス然ルヲ更ニコレヲ減シテ四百七十弗トシタリ眞實甚シキ下落ナリト云フノ外ハナカルベシ當時横濱ニテ生糸賣買ノ實況ヲ聞クニ日本内地ノ商業不景氣ガ貿易輸出入不平均ノ原因トナリ貿易ハ總テ日本品ノ輸出ノミニシテ外國品ノ輸入ナク外國商人ニテ日本ノ生糸ヲ買入レントスル者ハ實際正金ヲ本國ヨリ取寄セテ代價ヲ仕拂フノ不便ヲ生スルニ至リ外國ヨリノ爲換ノ相場殊ノ外ニ騰貴シタリ依テ外國商人等ハ爲換上ニ失フ所ヲ以テ生糸賣入上ニ償フ所アラント欲シ銳意相場下落ノ策略ニ從事シタルヲ以テ其影響顛ル見ルベキモノアリ生糸荷主等ハ相場ノ下落ヲ見テ驚クト同時ニ日々刻々銀貨相場ノ下落シテ當初ノ豫算ヨリ一弗ニ付十錢以外二十錢餘ヲモ減スルノ勢アルヲ以テ日ニ益蒼惶シ一日實後ルレバ一日ノ損毛ナリト信シ只管賣渡シヲ急キテ價ノ高下ヲ問フニ遑アラズ且ツ荷主ノ心中ニ思ハラク日本内地去年ノ不景氣ハ今年ノ如ク甚シカラサリシ然ルニ尚ホ生糸ノ輸出機ソド四万梱ノ巨額ニ達シタリシ今年ノ不景氣ハ其甚シキヿ去年ノ比ニアラズ桐生、足利、西陣ヲ始メ全國到ル處ノ織場ハ悉ク休業同樣ニシテ絶テ機杼ノ聲ヲ聞クヿナシ斯ル内地ノ景況ニテハ今年ノ貿易ハ平年内地需用ノ生糸マデモ輸出シ其總額六万梱ノ上ニ出ルヿモアラン果シテ斯ノ如クナラバニハ生糸ノ大下落目前ノ事ナルカ故ニ唯須ラク賣付價格ヲ維持シ得タリシヿハ世人ノ熟知スル所ナリ今若シ急ギ必ズ陣人ニ後ルヿ勿レト内ニ此心アリテ外ニ賣渡シヲ急ク生糸ノ下落決シテ怪シムニ足ラザルナリ又歐米市場ノ實況ヲ聞クニ横濱港ニ於テ生糸下落ノ報道積々本國ニ到達シ人々買入ニ躊躇ノ折柄日本商人ガ直輸出スル所ノ生糸ハ平年ニ幾倍スル巨額ヲ以テ市場ニ押出シ來リ何樣ノ價ニテモコレヲ求メテ沽ラントヲ欲スルノ有樣ハ尋常一樣ノ商機ニ從テ運行スルモノトハ思ハレズ人々益其疑心ヲ深クシ日本生糸ノ下落ハ遂ニ何レノ点ニ至テ止ムベキヤヲ知ルベカラザルヿトシ特ニ日本生糸ノ買入ヲ見合ハスルノ情アルヲ以テ歐米市場生糸一般ノ相場ノ動搖ナキニモ拘ハラズ獨リ日本生糸ノミ格外ノ低價ニ下リタリト云ヘリ

以上ハ目下日本生糸ノ商況ナリ生糸ノ相場ニ一割ノ下落アランカ日本ノ貿易ニハ二三百万圓ノ損失アルヘシ二割ノ下落アランカ五六百万圓ノ損失アルヘシ我輩ハ生糸商人ニアラズ隨テ直接ニ損益痛痒ノ關係ナキガ故ニ日本生糸ノ下落二割ニ達シタリト聞クモ一夜大風ノ爲メ我物盜小屋ノ屋根ヲ吹剝サレタリト聞クモ程ニモ驚カズ羞シ直接ニ自家ノ頭上ニ關係セザルモノハ人ノ感情ヲ喚ビ起スニ足ラザルガ爲メナラン然リト雖モ仮リニ爰ニ東京神田區ノ一部分ニ火ヲ失シ數百戸ノ人家ヲ灰燼ニ附スルヿアリトセンカ全東京ノ人民ハ勿論遠キ横濱地方ノ人々ニ至ルマデモ火事ト聞テ現場ニ馳付ケコレヲ拯ハントシテ自家頭髮ノ焦爛ヲ顧ミズ甚タシキハ平日隣分人事ニ冷心ニシテ且ツ聊カ吝嗇家ノ名アル人々ニテモ赤ノ他人ノ罹災者ニ數十百ノ金穀ヲ施與シテ其不幸ヲ吊慰スルナド其騒動一方ナラザルベシ是蓋タ何ノ理由アリテ然ルカ財ノ消滅ト人ノ不幸ヲ憫ムガ爲メナルヨリ外ナカルベシ然レモ試ニ此火事ニ失フ所ノ財ト人ノ不幸ノ分量トヲ計算スヘシ燒失シタル一戸ノ價少ナキハ數百圓、多キハ數千圓ナラン仮リニコレヲ一戸千圓ノ平均トスルモ五百戸ヲ燒失シテ總計五十万圓ノ財ヲ失ヒ直接ノ被害者ハ二千五百人内外ニ過キズコレヲ生糸ノ下落一割二三百万圓二割五六百万圓ノ損失ニシテ被害者ノ幾十万人タルカ此スレハ其大小輕重固ヨリ同日ノ論ニアラザルベシ我輩チレテ若シ神田ノ火事ヲ聞テ狼狽セシメバ生糸ノ下落ヲ聞テハ憂若喪田ノ火事ヲ聞テ狼狽セシメバ生糸ノ下落ヲ聞テハ憂若喪今年食ヲモ忘レシムルニ足ルベキモノアルベキ筈ナリト信スルナリ

今ヤ此危急ノ時期ニ臨ミコレヲ救フノ策唯一アリ即チ日本ノ有力者チシテ此生糸ヲ買占メシメ決シテコレヲ投ケ賣リセシメザルニ在リ支那ノ豪商胡雪巖ガ去年以來二万梱計リノ支那生糸ヲ買占メシメ之ヲ倫敦ト廣東トニ貯藏シテ敢テ容易ニ賣拂ハザリシヨリ大ニ歐米市場ニ支那生糸ノ價格ヲ維持シ得タリシヿハ世人ノ熟知スル所ナリ今若シ横濱正金銀行又ハ日本銀行等チシテ日本ノ胡雪巖タラシメンカ日本生糸ノ價格ヲ維持シテ二割ノ損毛ヲ禁ク

メサルヿ甚タ易々タルノミ然ルニ嘗此等ノ銀行ニ於テハ此用ニ供スベキ金圓ナシト云フノ故障アラン果シテ然ラハ此故障ヲ除去スルニハ我輩ハ更ニ日本政府ニシテ若シ生糸ノ下落ハ神田ノ火事ノ比類ニ非ズト承知セラレンニハ三五万梱ノ生糸代價ヲ融通スルニ於テ決シテ其工夫ニ難支ルヿナカルベシ兎角日本生糸ノ價ヲ維持シテ格外ノ下落ヲ防ケメサルハ目下全國ノ經濟ニ關シ經財家ノ考案ヲ煩ハスベキ重要事ナルベシ

電報

○十一月十四日龍動發　マダガスカル島ノ首府アンタナナリボヲ攻撃起ったりとの報あり○同島の首相は叛徒に殺されマラッカ使節ハ監殺ふ逃へり

雜報

○行幸　嘗て紙上ふ記し奉りし如く　聖上ふは昨日午前九時御出門遊ハされ御陪乘は杉宮内大輔供奉は有栖川左府宮を始め山縣參議山口侍從長太田侍從佐藤侍醫等にて同卅分元老院へ行幸在せ給ひけれと議官一同式の如く奉迎して議事堂ふ入御夫より議事を御傳聽遊ハされ同十一時卅分御休憩の上御食食を賜ひ給ひ再び議事堂へ成御二時卅分御還幸仰出されて直に日比谷神宮教院内の觀古美術會へ臨幸ましまされけれは會頭佐野元老院議長副會頭九鬼文部少輔ハ御車寄迄迎へ奉り夫より御先導ふて便殿の玉座へ着せ給ひ暫し御休憩の上陳列の書畫器物と歷なく御覽遊ばされ午後四時に還幸在せ給へり且當日龍池會へ　聖上より金百圓両皇后宮より同百圓下し賜ひたり

○檢事長　一昨十五日檢事野村維章君は大審院訴訟判所檢事長と命せられ同木原章六君ハ宮城控訴判所檢事長を命せられたり

○牧場巡視　農務局長岩山農商務大書記官ハ去る十日靜岡縣遠江國引佐郡伊平村に泊し翌十一日同郡別所村字御山官林中牧場開設の見込ある場所幷ふ同國敷知郡、三方原茶園と巡視し同國佐野郡掛川宿ふ泊し同十二日同國榛原郡牧ノ原茶園幷ふ駿河國富津郡田中町製木幷ふ鰹節製造場を巡視し同十三日駿豆牧場巡視のため靜岡を出發したり

○家務　一昨十五日佐藤工部大書記官ハ品川硝子製造所長家務を免せられ同部同權少書記官は有製造所長家務と命せられたり

○バアクス公使　同公使入韓の次第は最本紙上ふ報道したりしが公使は英國軍艦サンファヤ號ふ乘と芝罘より直に朝鮮へ發ちたり又此度公使に伴ふて入韓したる神戸駐在英國領事アストン氏は朝鮮朝廷の顧問に聘傳する筈ふて既ふ領事館の急地と買上げ成ふ呼ふ事當ふて國領の地